非小細胞肺癌-39

非小細胞肺がん(扁平上皮癌を除く)

催吐リスク 最小度

(EGFR遺伝子変異陽性)タルセパ +アパスチン併用療法 患者プロトコール

放射線併用なし

	<mark>1コース 21日間 規定なし</mark> PS:0~2 年齢:20歳以上》	投与量	投与日	投与 時間	備考
ルートkeep	生食 500mL	_	Day1	_	
プレメディ	デキサメタゾン+生食100mL		Day1	30分	
1	アバスチン: 15mg/kg	mg	day1	使用上の 注意点参 照	
	生食 100mL				
内服	タルセパ:150mg/day	mg	day1~21 (連日)	分1 空腹時	

- ◆アバスチンは、初回90分かけて滴下。問題がなければ2回目:60分、3回目以降:30分に時間短縮可能。
- ◆高脂肪、高カロリーの食後にタルセバを投与した場合、AUCが増加するとの報告がある。

食事の影響を避けるため食事の1時間前から食後2時間までの間の服用は避けること。

佐賀大学医学部附属病院